ヨーロッパ諸国の対立と第一次世界大戦

ポイント1　ヨーロッパ諸国の対立

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① **対立関係**

三国同盟：ドイツ・オーストリア・イタリア

⇕

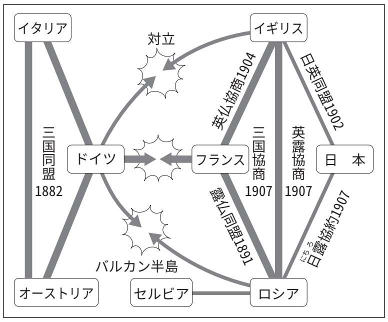
三国協商：イギリス・ロシア・フランス

② **バルカン半島**

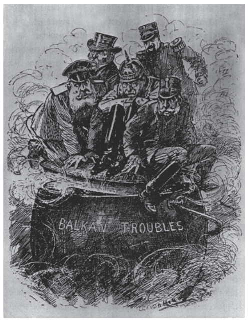
国や民族の対立により，バルカン半島は

「**ヨーロッパの火薬庫**」と呼ばれる

資料1　第一次世界大戦前の世界



資料2　ヨーロッパの火薬庫



ポイント2　第一次世界大戦

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① **大戦の始まり**

1914年　**サラエボ事件**：セルビア人青年がオーストリア皇太子夫妻を暗殺

↓

第一次世界大戦が始まる

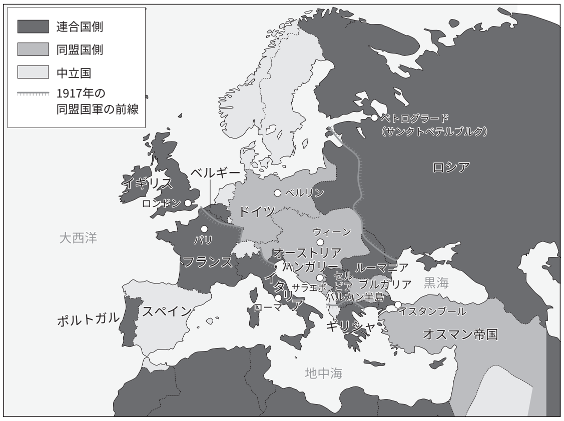
連合国：イギリス・フランス・ロシアなど

同盟国：ドイツ・オーストリア・トルコ（オスマン帝国（ていこく））

イタリアは連合国側へ

日本とアメリカは連合国側で参戦

資料3 第一次世界大戦時のヨーロッパ



② 大戦の経過

4年の長期戦で大量の死傷者が出る

新兵器：大量の機関銃(きかんじゅう)・毒ガス・戦車・潜水艦(せんすいかん)・飛行機など

総力戦：経済・科学技術・資源など国力のすべてを動員する戦い

労働者・女性・植民地の人々も参加

↓

1917年にアメリカが連合国側で参戦

連合国側が優勢になり，1918年に同盟国側が降伏(こうふく)

確認テスト

次の問いに答えなさい。

(1) 第一次世界大戦前のイギリス・ロシア・フランスの結びつきを何というか。　**三国協商**

(2) 国や民族の対立に列強の利害もからまって「ヨーロッパの火薬庫」と呼ばれたのはどこか。　**バルカン半島**

(3) 1914年，バルカン半島のサラエボで暗殺されたのはどこの国の皇太子夫妻か。　**オーストリア**

(4) 第一次世界大戦にみられた，参戦した国が国力のすべてを動員する戦い方を何というか。　**総力戦**